



奈良大宮ロータリークラブ

Club Weekly Bulletin

■創立：昭和54年1月23日 ■例会：毎週火曜日17:30
 ■事務所：奈良市大宮町6丁目2-1 南都銀行大宮支店内 電話0742-33-8583
 ■例会場：奈良市高畑町1096番地 奈良ホテル本館 電話0742-26-3300(代)
 ■会長：小西敏文 ■副会長：富川悟 幹事：植倉一正

発行日 / 2013年11月19日

2013-2014/19

Vol.35

No. 1672

hp: <http://naraomiya-rc.jp>
 E-mail: info@naraomiya-rc.jp
 2013-14年度当クラブテーマ

『ガバナー年度に向け
 意義ある奉仕活動をしよう!』

国際ロータリー第2650地区

ガバナー 坂本 克也

「あなたの善から、
 みんなの善へ」



四つのテスト

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

本日のお客様

●黒田 有紀 様 (奈良東RC)

会長報告

●まず一つ目に、先週土曜日、生駒ロータリークラブのホストで県下の会長幹事会があやめ館で行われました。私どもの方からは来年1月21日35周年記念例会をやりますからご出席お願いします、と県下の会長幹事をお願いをしてまいりました。桜井ロータリークラブの会長幹事さんが来ておられまして、会長の挨拶で、「桜井ロータリークラブが今年度スタートした時には4名であった」と、「それが8名増やして12名になってまた8名増やして今は20名おります」ということでした。因みに会長の稲田さんは84才、幹事の玉井さんは86才でございます。どちらも元気な方でございます。

●10日の日曜日、辻本会員の結婚式がこの奈良ホテルで行われました。我がクラブから私と富川副会長、植倉幹事以下6名、トータル9名の招待がありまして、非常に和やかな結婚式に出させていただきました。花嫁29歳、今日の週報の正面に載せて頂いておりますが、14歳年下ということで辻本君はもうデレデレとした状態でございます。どうも御苦勞様でございました。新婚旅行は年末年始に海外に行くそうです。

●高野会員から出席規定免除の申請が提出され、本日臨時理事会で承認致しました。

●再度の御連絡ですが、来週18日(月)清岡会員のお別れの会がホテル日航奈良で行われます。12時に我々、一緒に行こうと思っておりますので、平服でお願いしたいと思います。

●(ロータリー財団より。)この大きい方のバナーが【100%「財団の友」会員クラブとなった世界でわずか1,184のクラブの内の1クラブ】に対して頂きました。それと小さい方のバナーが【「EREY」クラブとなった世界でわずか2,244のクラブの1クラブ(全員が年次基金にいくらかの金額を寄付し、クラブの1人当たりの平均寄付額が100米ドル)】に達したことで頂いたものです。回覧致します。

例会プログラム

第20回 11月19日

通算1672回

1. 開会の点鐘
2. ソング「七つの子」
3. お客様の紹介
4. 会務報告
5. 卓話

株式会社チクマ 環境推進室

室長 浅野秀雄様

「循環型社会形成に向けた
 当社の環境事業」

6. 閉会の点鐘

例会状況報告

第19回 11月12日

通算1671回

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 2+22名
 ◎出席義務者数 49名
 ◎欠席者 8名
 ◎出席者 60名
 ◎出席率 88.24%

第17回 10月29日

通算1669回の修正

◎会員数 73名
 ◎出席規定免除者数 1+22名
 ◎出席義務者数 50名
 ◎欠席者 10名
 ◎補填者 4+8名
 ◎出席者 65名
 ◎出席率 97.01%



委員会報告

2012-2013年度会計：谷川前年度会計

大変遅くなりましたが、本日2012-2013年度の収支決算書を入れさせて頂きましたので、簡単にご報告致します。

収入の部が34,671,979円ということで、昨年もニコニコが2,800,000円の予算に対して3,440,000円と沢山皆さんにご協力頂きまして、その分がプラスになっております。

支出合計は28,978,053円、次期繰り越しが5,693,926円です。昨年度例年と違った点は皆様からも1万円ずつ合計720,000円、それと定期預金を2,000,000円取り崩してガバナー年度支援金として別会計へ移させて頂いております。通常の決算の方は以上で、後、特別会の方で積立金が1,135,818円ございます。

2012-2013年度会計監査：矢迫前年度監査人

「会計監査報告をさせて頂きます。2012-2013年奈良大宮ロータリークラブの収支決算について、収支決算書、諸帳簿、預金通帳及び関係書類に基づき監査した結果、その内容が適正かつ経理事務が正確であることを証明します。」

A4のコピー用紙に全て領収書から振込からやって頂いております。本当に見易かったと思います。きちんと各委員会の物も委員会毎に収支計算書を書いて頂いておりますので、非常に円滑に監査させて頂くことができました。

ガバナー年度：武藤副幹事長予定者

次年度のガバナー年度についてご報告と言いますか、お願いしたいことがあります。今エレクト年度ですが、いよいよ日にちが段々と北河原年度に迫っておりまして、先ず大きな行事が間近に来ております。12月7日にガバナー補佐研修セミナーがあります。これが我々の年度の最初の大きな行事で、ガバナー補佐研修セミナーは年間4回あります。その後に我々の年度のガバナー補佐さんがガバナー会議の中で協力して頂く、ということです。今日は中村翠嵐先生もお見え頂いておりますが、先週は中澤ノミニーもお見え頂き、いよいよ我々の年度だな、と思っております。つきましては、その1回目のガバナー補佐研修セミナーに出席して頂く方につきまして今日状差しに入れておりますが、一応お名前を報告したいと思いますので、どうぞよろしくお願い致します。尚、幹事さんでその日どうしてもご出席頂けない方はどなたか副幹事さんに出席して頂くようお願いしたいと思います。

副幹事長予定者の藤井さん、橋本さん、宮西さん、土谷会計長予定者、中瀧副会計長予定者、箸尾相談役、中井相談役、担当幹事さんですが、総務担当：谷川幹事、公式訪問担当：中條幹事、広報・月信担当：植村幹事、大会・集会担当：小池幹事並びに野崎副幹事、会員増強・拡大担当：高野幹事（高野さんにつきましてはまたご相談させて頂きたいと思います）、職業・社会奉仕担当：石野幹事、国際奉仕担当：西口幹事、青少年奉仕担当：増井幹事、財団・米山担当：富川幹事、以上です。今申し上げました方で、担当幹事につきましては、ご都合の悪い方は副幹事に出席して頂きたいと思います。日にちは書いておりましたように、12月7日です。受付は9:30～、セミナーは10:00～17:00迄です。懇親会が17:15～18:45迄1時間半を予定しております。場所は京都ホテルオークラです。どうぞよろしくお願い致します。

RI2650地区：潮田元WCS委員

WHO西太平洋地域事務局長Dr. シンという方ですが、12月9日（月）当地区にお越しになり、ポリオや今後の国際奉仕委員会の今後の活動のための講演会があります。ポリオは今のところまだ発生報告が残っておりますのは、セルビア、新疆ウイグル（これについては十分ニュースが入らないのですが）等です。それと最近シリアでポリオの発生が報告されました。そのことにつきまして、そういうことのお話があると思います。この方Dr. シンの事務所はフィリピンのマニラにありまして、支局がタクロバンにあります。タクロバンはご存知の通り、台風で被害を受けまして、タクロバンロータリークラブというクラブがあり、海のすぐ側（海から5m）の建物の2階に事務局と例会場があります。私が訪問した時に当クラブのバナーもお渡ししたのですが、現在こういう状況で全然向こうの幹事さんと連絡がとれません。また連絡が取れましたら、義捐金など送りたいと思いますので、その節は御協力宜しくお願い致します。タクロバンロータリークラブは2650地区の福井県のクラブと姉妹クラブになっております。

35周年実行委員会：小池委員長

本日例会終了後、35周年実行委員会を開催しますので、委員の方はロビーに集まって頂きたいと思います。

指名委員会：佐川委員長

先週定款細則に基づき、次々年度会長候補者の立候補を受け付けいたしました。本日に至るまで立候補者がございませんでしたので、只今をもって立候補の締切を致します。定款細則に基づきまして、年次総会の一週間前11月26日に次々年度会長候補者、そして次年度の理事役員の発表をさせて頂きます。よろしくお願い致します。

卓 話

講師紹介（有井 邦夫 会員）

講師を紹介させて頂きます。大変お忙しい方で、本日は東京から戻ってきていただきました。翠嵐工房の代表陶芸家でいらっしゃいます。昭和17年12月にお生まれです。当年70才でいらっしゃいます。36年お父様の下で修行され、58年に2代目翠嵐を襲名されました。ロータリークラブには59年に入会をされまして、京都東山ロータリークラブに所属されています。現在RI2650地区の13～14年度のガバナー補佐をされており、次年度、北河原年度にも大変お世話になります。国の卓越した技能で、現代の名工として厚生労働大臣から表彰も受けておられます。



ガバナー補佐 中村翠嵐 氏（京都東山R C所属）

「焼物から蕎麦打ち」

只今ご紹介頂きました中村翠嵐と申します。「焼物から蕎麦打ち」と題名をつけますと、焼物と蕎麦打ちとは、何か深い関係があるのか？と思われるかも知れませんが、これはあくまでも題でございませう。焼物には必ず土揉みがあり、蕎麦も蕎麦粉と水で捏ねる。実は、そこだけが共通点であります。焼物をしていたから、蕎麦に繋がると言う事ではありません。私が何故、蕎麦を打つようになったのか？その訳は、今から21年程前に福井県の今庄という所の「蕎麦道場」へ家内と出掛けた事が始まりです。その当時住んでおりました所の町内会長をしており、その町内の行事として参加したのです。材料を与えられ（二八の蕎麦粉300g）、水の分量を聞いて量り、混ぜる、そして捏ねるが順序です。私は指導員の指示通り迷うことなく、素早く菊揉みで捏ねて丸めました。その様子を女性の指導員が見て、私を指して、この方は私より上手なので、「皆さんこちらに来て見て下さい！」と言われ、助手になったのが蕎麦打ちの始まりです。そして、その日の内に蕎麦道具一式を買い（約10万円）送ってもらいました。焼物の土を捏ねる菊揉みと蕎麦の菊揉みとは少し違うのですが、中の空気を抜き丸く丸めるのは同じです。焼物の仕事をしていましたのが、スムーズに蕎麦打ち入門できた事になります。そこから私の趣味としての蕎麦打ち人生が始まりました。師匠無し独学です。それともう一つ蕎麦を打ってみたいと思っていた理由は、私がまだ小学生の低学年の昭和26年頃から8～9年間、町内に歌舞伎の13代片岡仁左衛門丈が住んでおられました。屋号は「松島屋」でした。当代（14代）は孝夫君と言い、私より1歳下でした。よく遊んだものです。その「松島屋」さんでは、午後3時に自宅にお客様がおられると「虫養ひ」と言って「きつねうどん」をお客様に供されるのが慣わしだと、父が言っていたのを覚えています。粋なもてなしだと申して、父も名物な物をやってみたいと言っていました。私は、「松島屋」が「うどん」なら、自分は「蕎麦」だと、漠然と考えておりましたし、蕎麦の方が私は好きなんです。ここからは焼物の話は出てきません。うまい蕎麦の条件は「三たて」つまり「挽きたて」「打ちたて」「茹でたて」と昔から言われておりますが、それをいかにスムーズにするか？という所が、蕎麦の三たてと言われる所以です。第1に「挽きたて」ですが、挽いて粉にすると蕎麦の劣化は早く、粉は3日間も経つと酸化が始まり、香りが飛び水分も減少する。問題は第2の「打ちたて」です。これも打つてすぐに湯に潜らせ、皆さんに食べて頂くのが一番よいと言われています。ところが、全ては材料！これに尽きる。材料が良いと言う事が一番大事です。かの北大路魯山人も、材料の功が九と申しており、高々自分の腕前は一しかないと言う事です。しかし、中にはアルミホイルに包んで一晩ねかせたら、美味しくなるという説がある。香川県綾南町小野では、打ってから一晩おいて食べるのが美味しいといわれ、それを「一夜蕎麦」と呼んでいます。昔から蕎麦屋には「泊」という隠語があって、「ハク」とか「バク」、あるいは「トマリ」と呼び、一夜を越すという意味である。いまやその「泊の蕎麦」が、一流の蕎麦屋の関心を集めております。私も地方へ送るときは、この用紙（資料）を入れるのですが、皆さんの資料には書いていないのですが、私儀、翠嵐の試しでは、確かに「泊の蕎麦」は味が濃く、まろやかな食感であったが、それ以後からは味は劣化する。2日3日経つと、かなり味は落ちる。ゆえに、私が送りました蕎麦は着いたその日が一番美味しいということになります。ご賞味下さい。と書いてあります。そして最後の「茹でたて」ですが、これは茹でたら即冷たい水でしめる。蕎麦は茹で上がった瞬間から延びてゆく。水切りの間は必要。びしょ濡れでは風味を感じない。蕎麦屋さんでは、

「ちょっと待って下さいね」と待たされるくらいがちょうど良いのです。ちゃんと茹でてくれているからです。以上が蕎麦の「三たて」でございます。先ほども「材料！」と申しましたが、私も蕎麦粉を求めて探しました。実は国産の蕎麦粉は13～15%くらいなのです。今私は北海道の幌加内からとっています。日本の蕎麦は、幌加内産の蕎麦の出来で値段が決まるのです。日本の蕎麦の生産の半分は北海道で、その半分が幌加内産です。2位は茨城県です。その幌加内から1俵45キロ入っています。それもロータリーのご縁でいただいております。その幌加内では全国でも有名な「蕎麦祭り」をやっておられて、その実行委員長を紹介して頂き、毎年5俵を送って頂き保冷庫で保管しています。また、自分の行きつけの割烹やミシュランの2つ星のお店でも蕎麦を打ってくれと頼まれます。そこでは、この蕎麦は「北海道の幌加内」産のそばですよ！と話していたら、去年から無料で頂くことになりました。宣伝して下さい。と蕎麦大使になったつもりで、皆さんにもお伝えしています。私は二八蕎麦を打っています。二八と言うのは、蕎麦粉が八、小麦粉二、です。多くの人は十割が美味しいと思っておられますが、実際に食べ比べると、二八の方が美味しいと10人中8人が答えられます。最後に、物事を追求するのには、焼物を焼くにも、ただ火の中にポンと入れれば良いと言うものではない。私のやっているのは、特にそうですけど、今は窯そのものをコンピューターで温度コントロールしています。物事には何でもその裏打ちになる「何でや」というものを追求しないと実は本間物が出来ないのではないのでしょうか。それは、焼物も、簡単のように思われる蕎麦も、その中には、色々隠されたものがたくさんあると言う事でございます。



ニコニコ箱

本日計 60,000円 累計 1,474,000円

- RI第2650地区 京都市域第3 ガバナー補佐 中村翠嵐 様（京都東山RC）
卓話によせて頂きました。よろしくお願い致します。
- 小西敏文 君 京都市域第3 ガバナー補佐 中村様 本日の卓話ありがとうございます。
植倉一正 君 中村ガバナー補佐様 本日はお忙しい中、卓話にお越しいただきありがとうございます。
- 北河原公敬君 中村翠嵐ガバナー補佐様、本日は卓話ありがとうございます。次年度是非ともご支援お願い申し上げます。
- 有井邦夫 君 中村翠嵐先生 本日の卓話宜しくお願ひします。
高木伸夫 君 財団寄附では皆様に御無理を申し上げております。よろしくお願い申し上げます。
- 成田 積 君 結婚記念日に綺麗な花をいただき有難うございました。
門脇伸幸 君 結婚記念日にきれいなお花を頂きました。ありがとうございます。
森 一紀 君 辻本さん ご結婚おめでとうございます。
金星 昇 君 孫の十三まいりして来ました。ニコニコ
矢追家麻呂君 ニコニコ協力
山本直明 君 ニコニコ協力
土谷宗一 君 ニコニコ協力
山本尚永 君 ニコニコ協力
西本隆一 君 ニコニコ協力
鈴木 譲 君 ニコニコ協力
潮田悦男 君 ニコニコ協力
藤井正勝 君 欠席のおわびに ニコニコ協力
西口栄一 君 ニコニコ協力

例会変更のお知らせ

12 月

- 大和高田ロータリークラブ■
・12月10日（火）・・・親睦家族会の為、変更。
日にち：12月8日（日）
場 所：京都南座
・12月31日（火）・・・定款第6条第1節(C)により、休会。
※両日ともビジター受付は行いません。

次週の例会

平成25年11月26日（火）
新入会員卓話 鈴木譲君・梅谷裕規君